

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	甲斐市における下水道推進の実現(普及促進) (重点計画)													
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	甲斐市													
計画の目標	下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		1,200	A	1,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	下水道普及率を74.1%(H31年度当初)から79.8%(H35年度末)に増加させる。			
	下水道普及率	741%	769%	798%
	下水道処理区域内人口(人)/行政人口			
2	定住人口の確保			
	定住人口の確保(人口減少率の抑制)	75345人	75345人	75345人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲斐市	直接	甲斐市	管渠（ 污水）	新設	竜王地区公共下水道事業（ 普及促進）	污水管渠布設 L=4.5km	甲斐市	■	■	■	■	■	543		-
	A07-002	下水道	一般	甲斐市	直接	甲斐市	管渠（ 污水）	新設	敷島地区公共下水道事業（ 普及促進）	污水管渠布設 L=1.6km	甲斐市	■	■	■	■	■	212		-
	A07-003	下水道	一般	甲斐市	直接	甲斐市	管渠（ 污水）	新設	双葉地区公共下水道事業（ 普及促進）	污水管渠布設 L=3.0km	甲斐市	■	■	■	■	■	355		-
	A07-004	下水道	一般	甲斐市	直接	甲斐市	管渠（ 污水）	-	実施設計業務、施設計画 策定業務（普及促進）	効率的な事業実施のための計 画策定など	甲斐市	■	■	■	■	■	90		-
											小計						1,200		
										合計							1,200		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

甲斐市公共下水道事業審議会

事後評価の実施時期

令和6年12月6日

公表の方法

甲斐市ホームページ（暮らし・手続き）下水道に公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道普及率が74.1%から78.9%へと向上し、下水道を利用できる人口が55,927人から60,194人となり4,267人増加している。また、下水道の普及に伴い、定住人口は75,345人から76,333人へと増加している。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、快適な住環境の整備のため未普及解消を図り、水環境の改善を下水道事業と合併浄化槽事業にて推進していく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道普及率を74.1%（H31年度当初）から79.8%（H35年度末）に増加させる。		
	最 終 目標値	798‰	予定していた区域全体を整備したものの、下水道事業計画区域内の行政人口（分母）が想定よりも、増加したため。
	最 終 実績値	789‰	
2	定住人口の確保		
	最 終 目標値	75345人	目標達成
	最 終 実績値	76333人	